

中学受験

(演習用)

実戦的解法による

分野別算数 1000

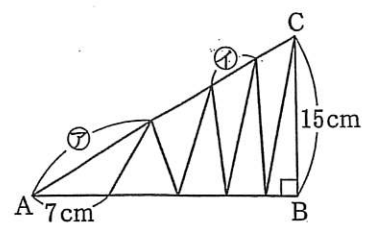
ファイル No. 492

36-F 比と面積(2)

中受ゼミ G

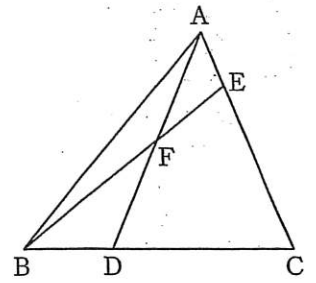
1

直角三角形 ABC を図のように面積の等しい 8 つの
三角形に分けたとき、⑦の長さは①の長さの
倍で、この直角三角形 ABC の面積は cm^2 です。



2

右の図で、点 D は辺 BC を 1 : 2 に分けた点で、点 E は辺 AC を 1 : 3 に分けた点です。三角形 AFE の面積が 3cm^2 のとき、三角形 ABC の面積は cm^2 です。



3

右の図のような三角形 ABC において、点 P, Q, R は、 $AP : PB = 1 : 3$, $BQ : QC = 3 : 2$, $CR : RA = 5 : 4$ となる点です。また、AQ と PR の交わる点を S とします。このとき、次の問いに答えなさい。

- (1) (三角形 APR の面積) : (三角形 ABC の面積) を最も簡単な整数の比で表しなさい。
- (2) $AS : SQ$ を最も簡単な整数の比で表しなさい。

